

図3 桜島 最近2年間の地震・微動の状況(2005年6月1日~2007年6月10日)
 ・3月下旬から5月上旬までは地震・微動ともやや多い状態が続いていたが、5月7日以降は急激に少なくなった。
 ・5月15日以降は振幅の大きなB型地震が多くなっている。

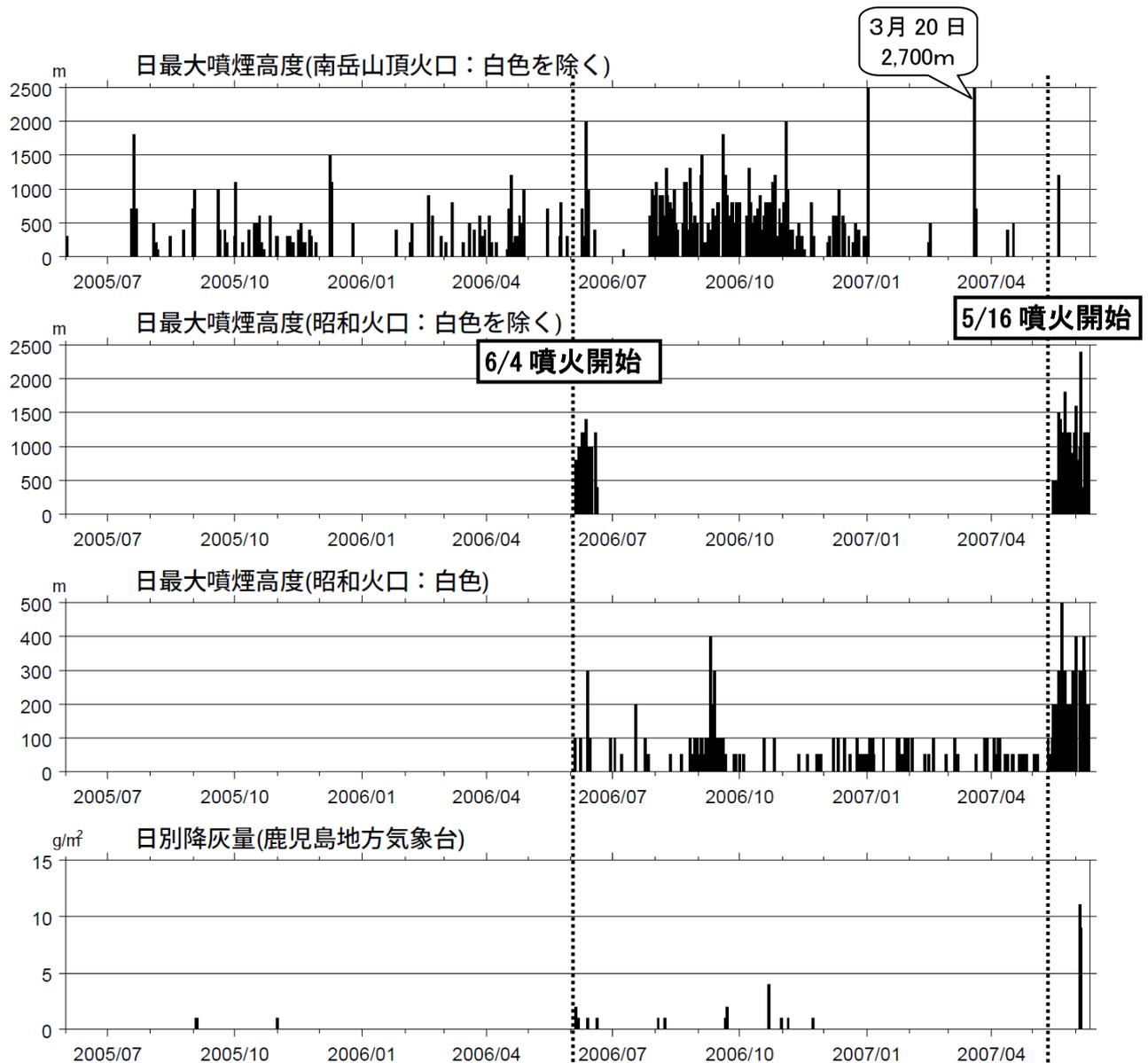


図 4 桜島 最近 2 年間の噴煙の状況、降灰量 (2005 年 6 月 1 日～2007 年 6 月 10 日) 南岳山頂火口

- ・ 2月に3回、3月に2回、5月に1回の小規模な噴火を観測した。
- ・ 2月の噴火3回は全て爆発的噴火であった。
- ・ 3月20日の噴火では、噴煙が火口縁上2,700mまで上がった。

昭和火口

- ・ 5月16日にごく小規模な噴火を観測し、その後も断続的に続いている。
- ・ 5月20日以降は、噴煙量が中量以上の噴火を時々観測している。
- ・ 噴煙の高さの最高は、6月5日13時50分の噴火に伴う火口上2,400mであった。

降灰量

- ・ 5月29日以降、時々降灰を観測した。
- ・ 気象台で降灰を観測したのは、昨年(2006年)11月25日(0.5g/m²未満)以来である。



2007 年 5 月 24 日
10 時 22 分
(鹿児島県の協力により北東側
上空から撮影)

火口上 1,000m まで噴煙を上げた。



2007 年 6 月 5 日
13 時 50 分
(気象台から撮影)

これまでで最高の火口上 2,400
m まで噴煙を上げた。

図 13 桜島 昭和火口の噴火活動 2 (2007 年 5 月 24 日～6 月 5 日)

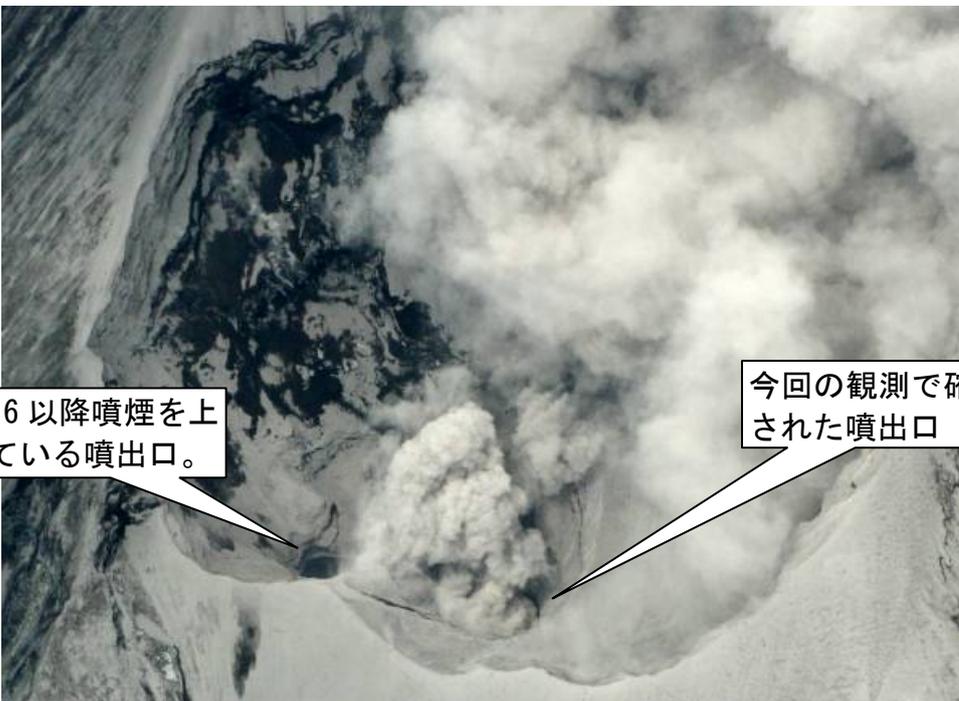


図 14 桜島 昭和火口の噴出口 (2007 年 6 月 11 日)

・ 6 月 11 日に海上自衛隊の協力により行なった上空からの観測では、5 月 24 日に確認された火口内南側の噴出口のほかに、昨年の噴出口とほぼ同じ場所にも噴出口が確認され、両方から噴煙を上げていた。

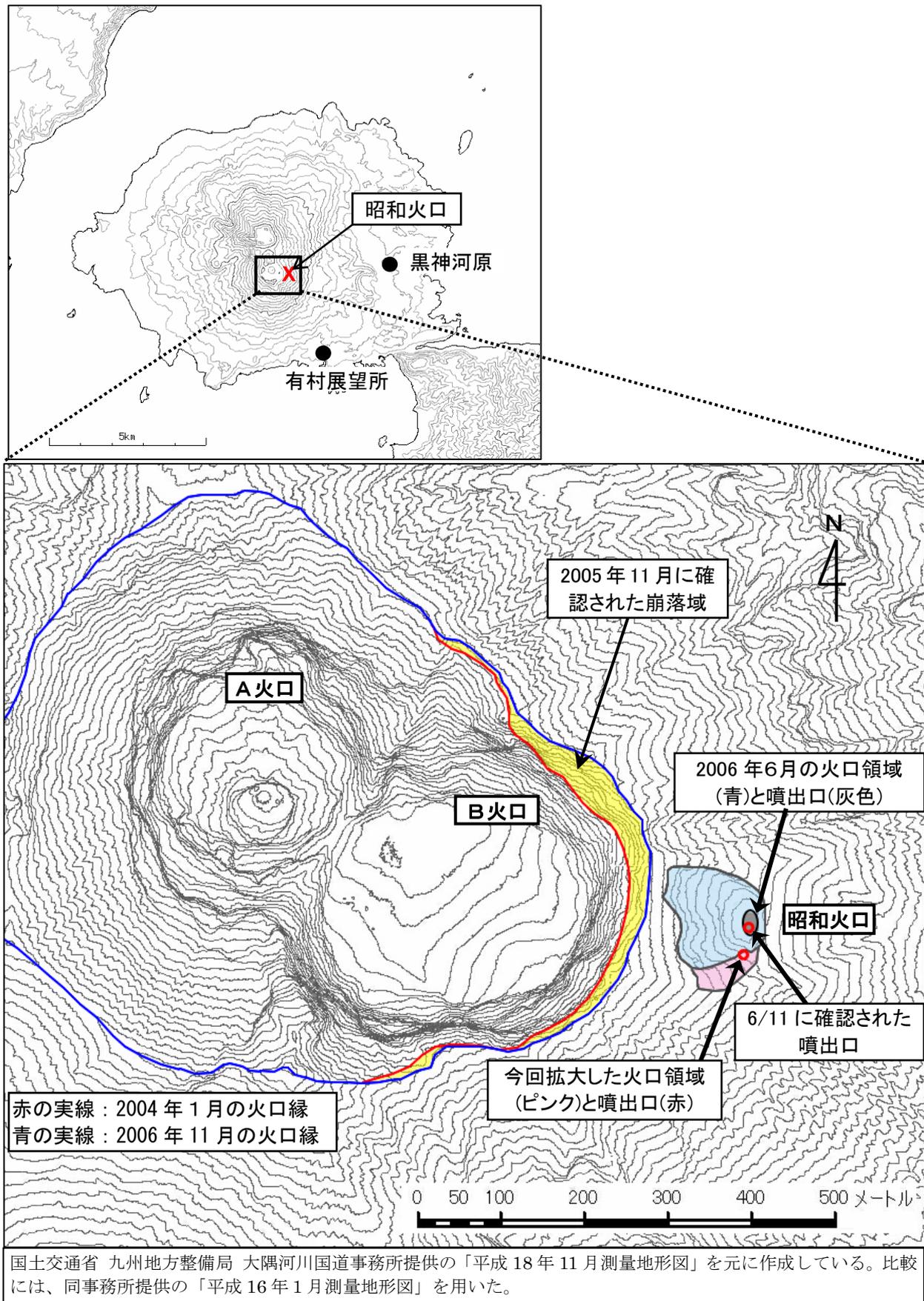
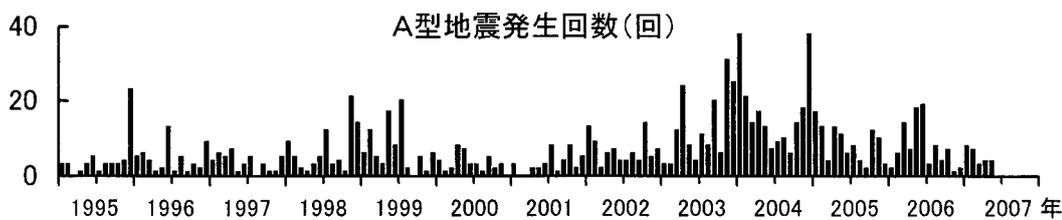
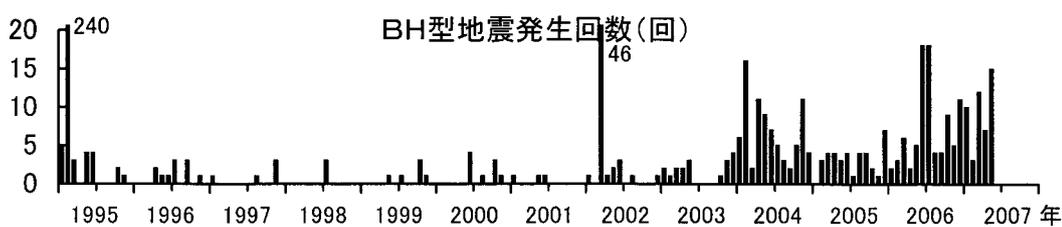
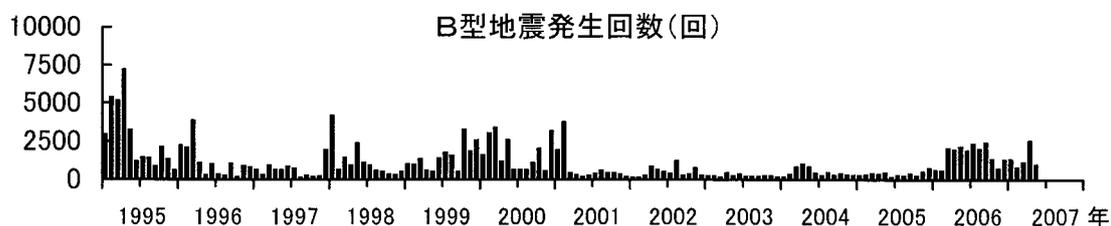
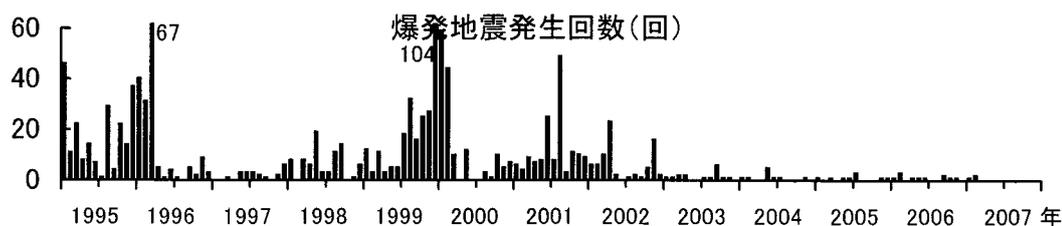
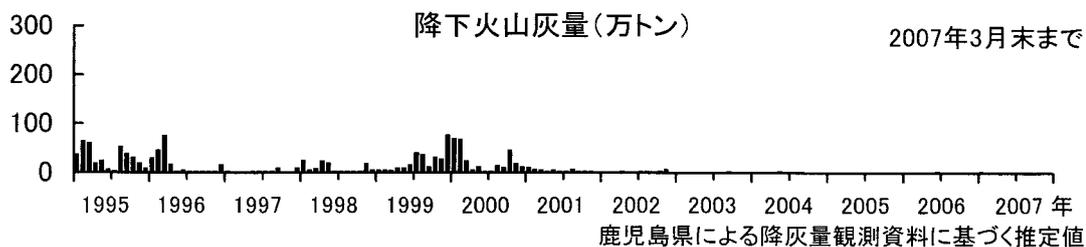


図 15※ 桜島 現地観測の位置図(上図)と南岳山頂火口と昭和火口の位置図(下図)

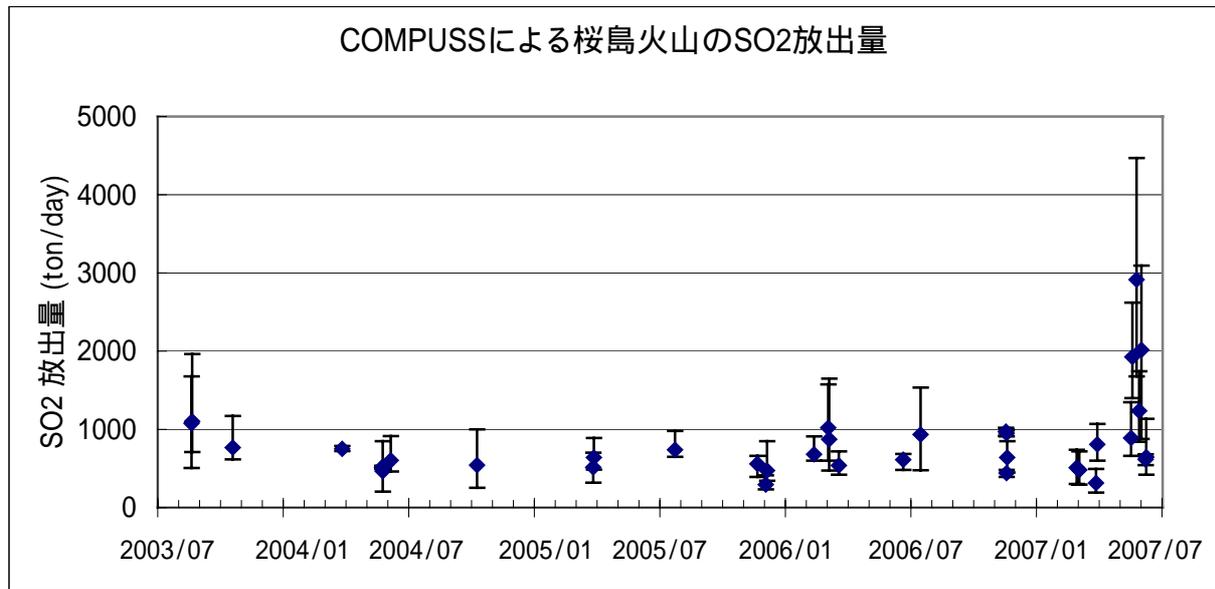
- ・今回の噴出口は、前回(2006年6月)の火口が南側に広がって出来ていた。
- ・6月11日には、昨年とほぼ同じ場所に新たな噴出口を確認した。



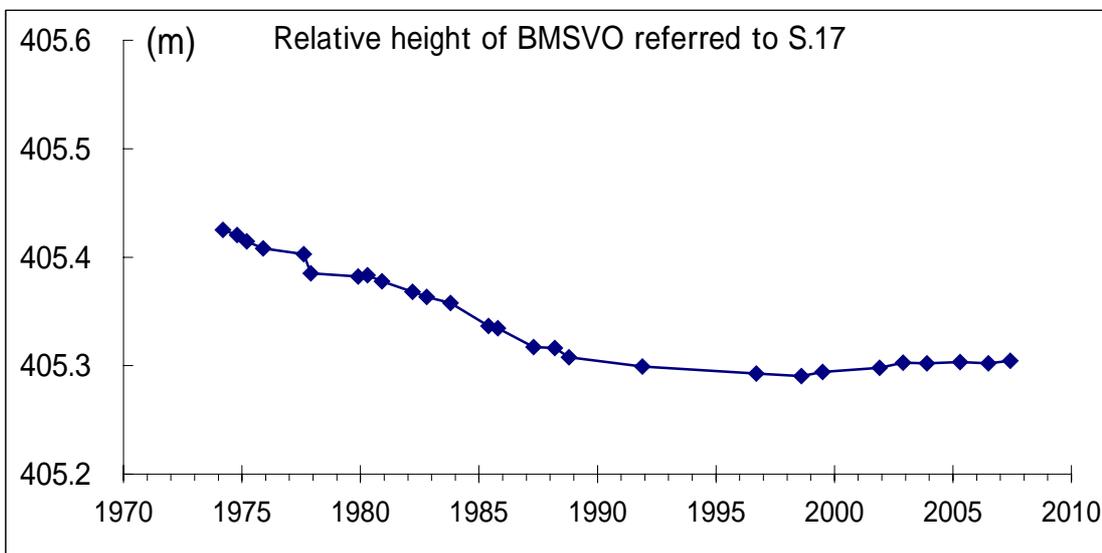
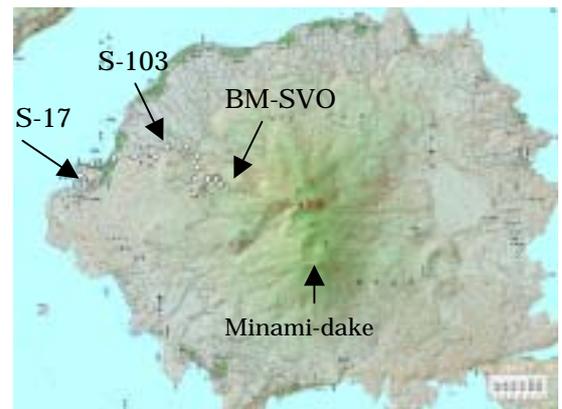
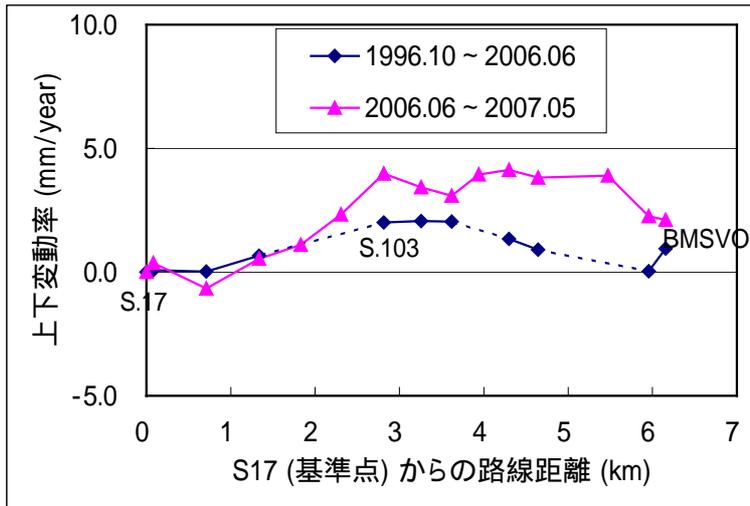
桜島における火山性地震の月別発生回数と降下火山灰量
(2007年5月31日まで)

桜島

火山ガスの放出量：京大防災研・東京工業大学・東京大学

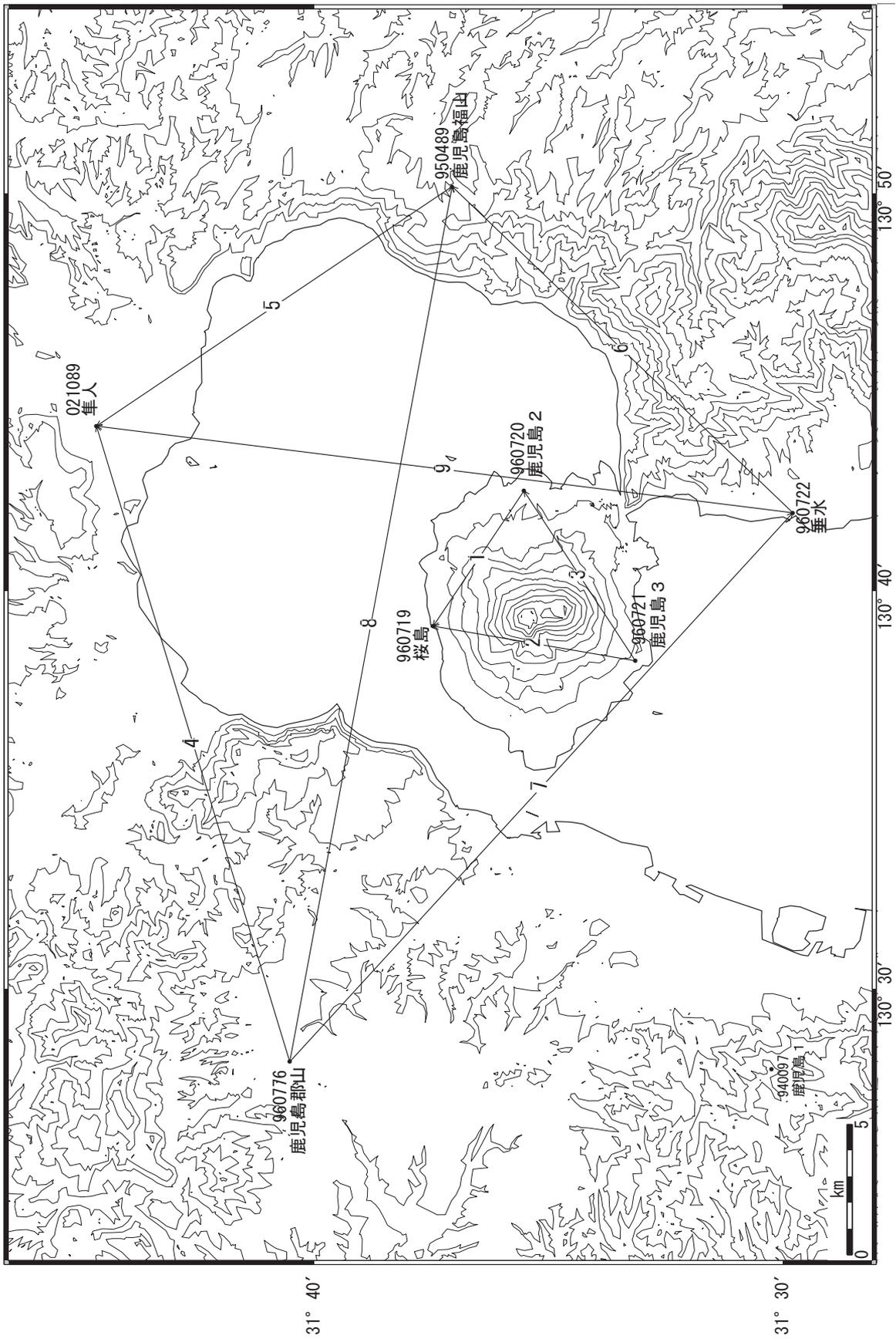


水準測量の結果：京大防災研



桜島

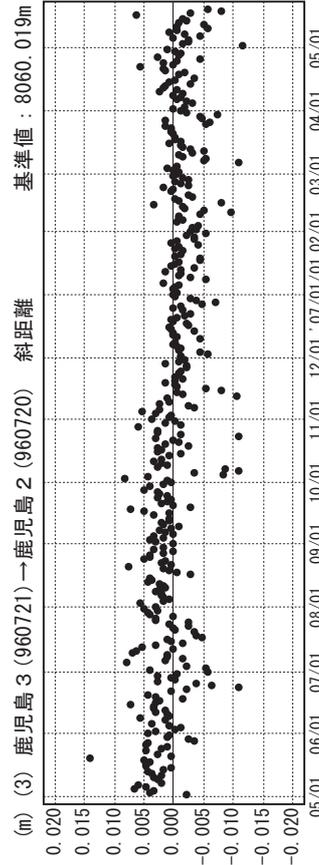
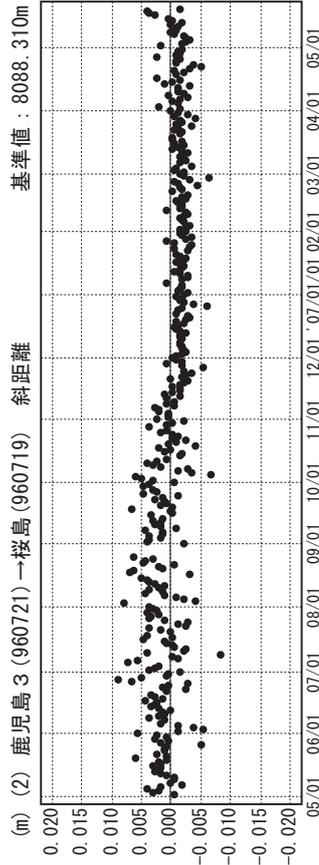
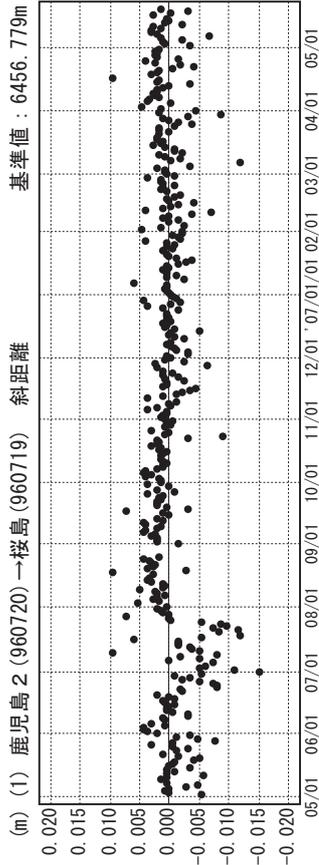
桜島周辺 GPS連続観測基線図



国土地理院

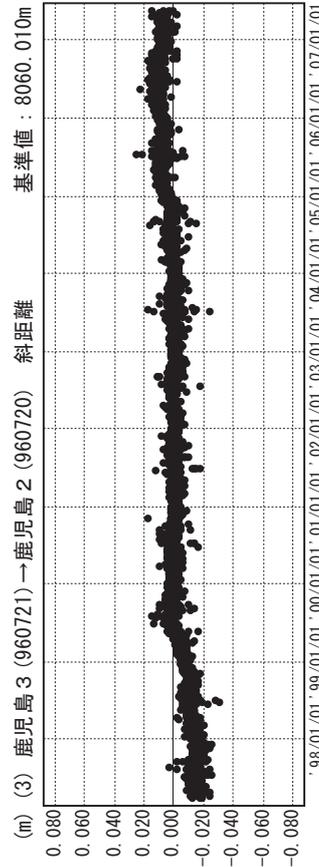
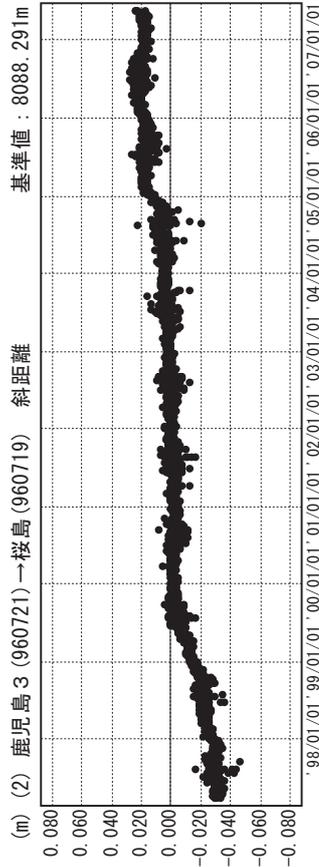
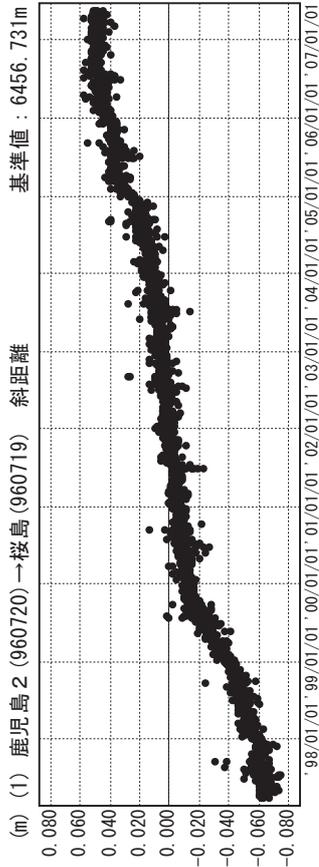
基線変化グラフ (最近の変動)

期間：2006/05/01～2007/05/19 JST



基線変化グラフ (全期間の変動)

期間：1997/04/01～2007/05/19 JST



●---[F2:最終解]

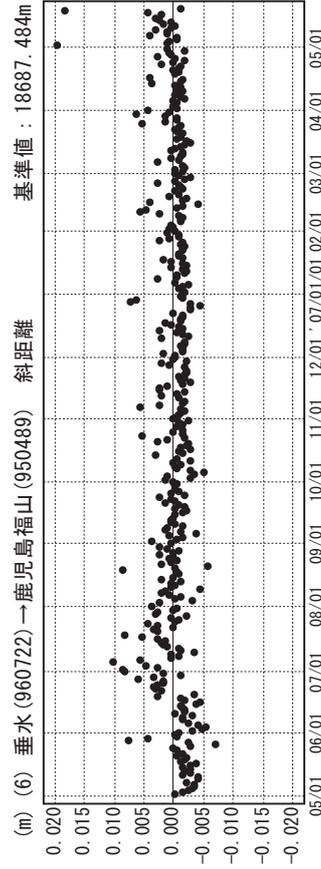
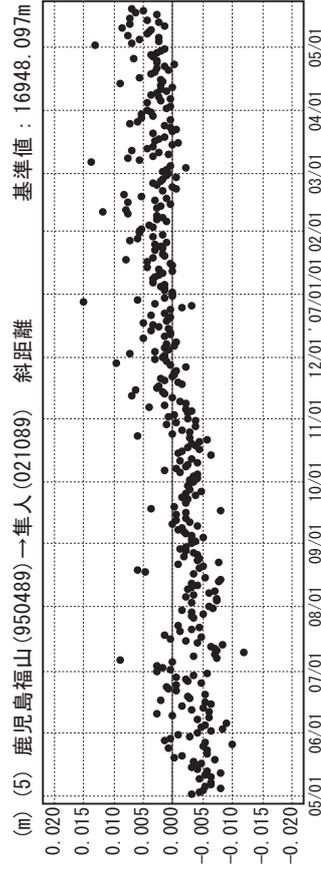
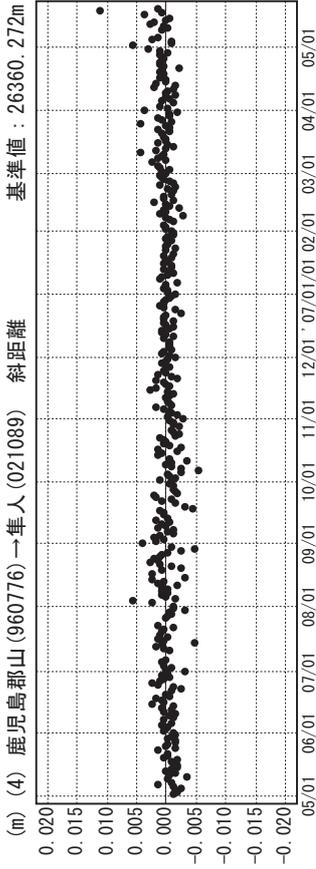
国土地理院

※電子基準点の保守等による変動は補正済み

桜島

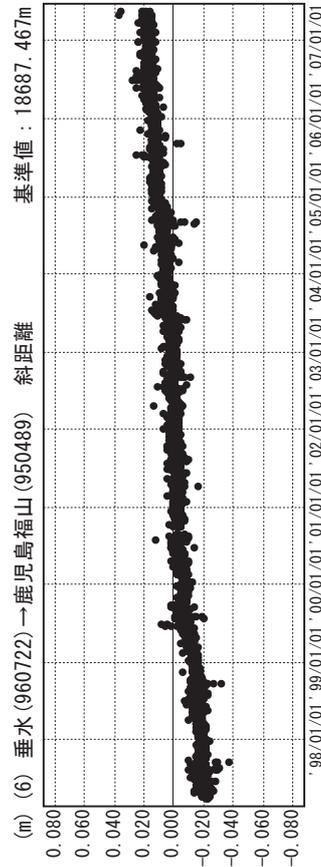
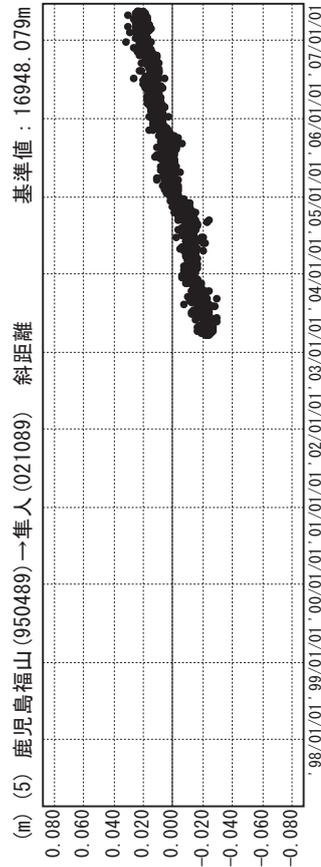
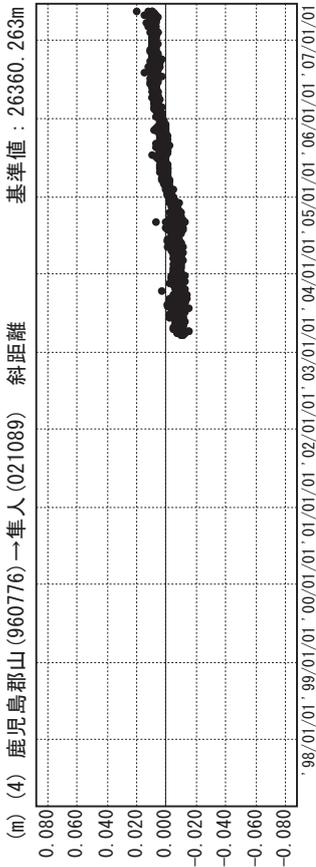
基線変化グラフ (最近の変動)

期間：2006/05/01～2007/05/19 JST



基線変化グラフ (全期間の変動)

期間：1997/04/01～2007/05/19 JST



● --- [F2:最終解]

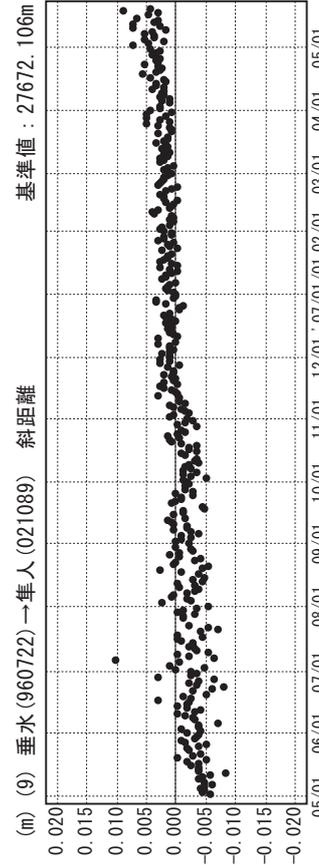
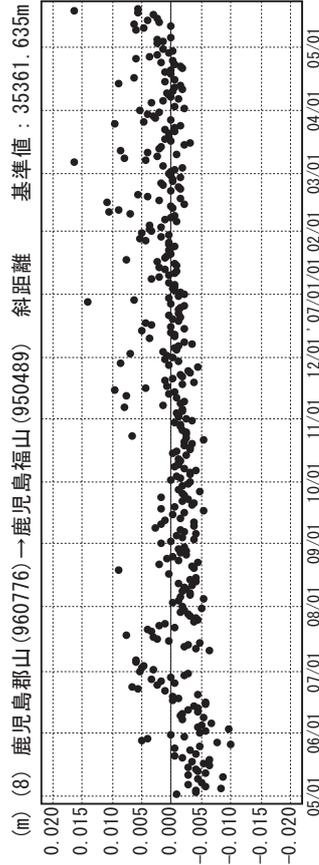
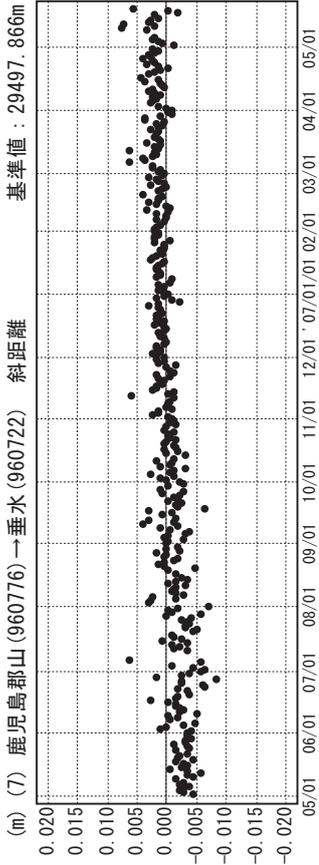
国土地理院

※電子基準点の保守等による変動は補正済み

桜島

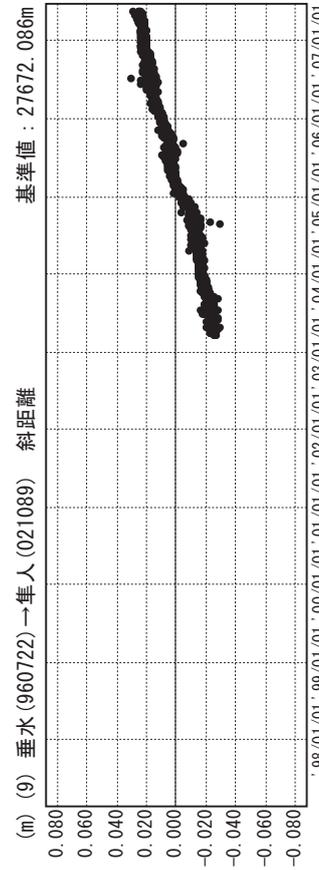
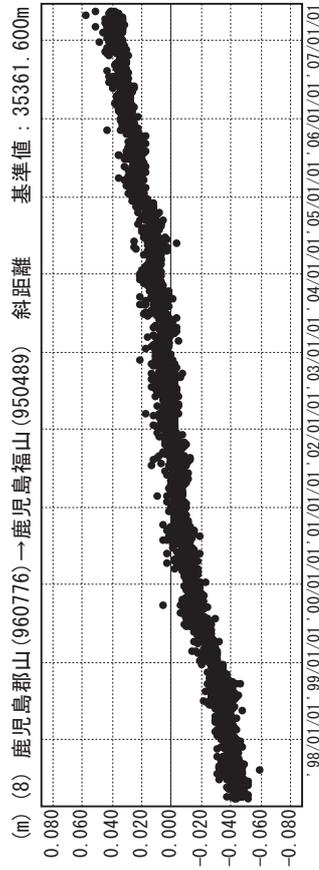
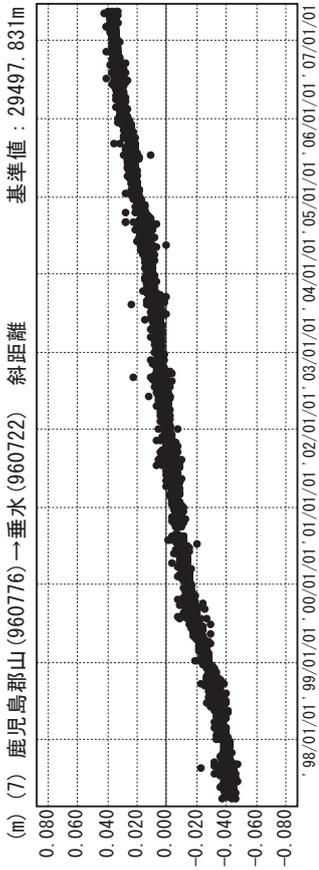
基線変化グラフ (最近の変動)

期間：2006/05/01～2007/05/19 JST



基線変化グラフ (全期間の変動)

期間：1997/04/01～2007/05/19 JST



●---[F2:最終解]

桜島

※電子基準点の保守等による変動は補正済み